

年間578億円。延伸がもたらす経済波及効果は絶大!

延伸線は、1日に約45,000人が乗降すると予測されています。【箕面萱野駅の利用者約14,000人、箕面船場阪大前駅の利用者約8,500人で、乗降人数は駅利用者×2（往復分）で算出。（鉄道事業者の需要予測による。）】

また、さまざまな経済波及効果も期待できます。

初期効果

2172億円

地価上昇額と工事に伴う経済波及効果

年間の効果

578億円/年

商業施設の売上増、税金増など

※経済波及効果については平成26年2月試算による

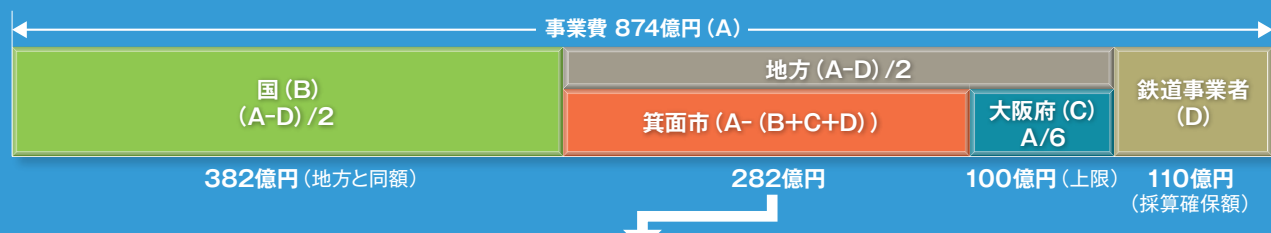
市の負担は"北急貯金"と"競艇収益金"で賄います

現時点で想定されている延伸の事業費は874億円で、そのうち箕面市の負担は282億円です。

●北大阪急行線延伸事業の全体事業費を見直しました。

北大阪急行線延伸事業は、着実に計画を進めてきましたが、資材・労務単価の上昇や、設計の深度化による構造変更などの事情により、全体事業費を当初の650億円から874億円に見直しました。やむを得ない要因での見直しとなりましたが、箕面市の将来の発展に欠かせない投資です。費用の増額分は、国の交付金・補助金を充てるほか、市の負担分については、北大阪急行線延伸整備基金、及び競艇事業収益のみで賄います。

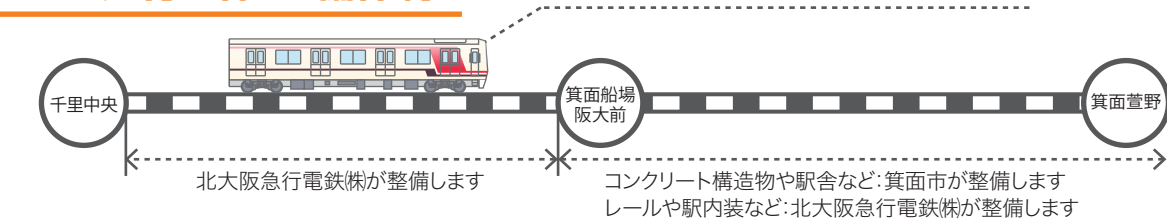
令和5年度の開業に向けて、今後も引き続き安全確保と周辺環境へ十分配慮しながら、最大限の努力を行ってまいりますので、市民のみなさまのご理解とご協力をお願いします。



箕面市の負担想定額282億円 "北急貯金"と競艇収益金のみで賄います

市の負担想定額282億円は、これまで貯めてきた北大阪急行線延伸整備基金と、競艇事業からの収益金のみで賄うことができる見通しです。市は、この財源ルールを条例(箕面市財政基本条例)に定め、ずっと守り続けていきます。

延伸線の運行主体と整備体制



北大阪急行線の延伸について

北大阪急行線を現在の千里中央駅から北へ2.5km延伸し、新駅を2つ作る"北大阪急行線延伸事業"は、平成28年3月、関係4者により基本協定を締結しました。同年12月には工事に着手しています。



北大阪急行線延伸推進会議(構成メンバー) 令和3年5月末現在

- 構成員 箕面市、箕面商工会議所、大阪北部農業協同組合、大阪船場繊維卸商団地協同組合
- 顧問 地元選出府議会議員、市議会(議長・副議長・交通対策特別委員会委員長・同副委員長)
- オブザーバー 大阪府
- 支援団体 豊能町、能勢町、川西市、丹波篠山市、猪名川町、亀岡市、南丹市、京丹波町
- 賛助会員 福西自治会、小野原自治連合会、宮崎自治会、若宮自治会、神楽自治会、若戸自治会、大西自治会、日の丸自治会、大東自治会、日の出自治会、奥自治会、川合自治会、中村自治会、山之口自治会、粟生新家自治会、粟生外院自治会、北浦自治会、芝自治会、今宮自治会、西宮自治会、今宮南自治会、如意谷第2自治会、箕面如意谷住宅自治会、今宮東自治会、白鳥自治会、石丸自治会、唐池公園地区自治会、今宮コミュニティクラブ、箕面東自治会、メゾン箕面青松園前自治会、西小路第三自治会、坊島泉自治会、新生自治会、坊島自治会、上止々呂美自治会、船場西部地区連合自治会、西宿二丁目自治会、かやの中央まち育て協議会、(一社)箕面青年会議所、箕面ライオンズクラブ、箕面船場ライオンズクラブ、箕面ロータリークラブ、箕面千里中央ロータリークラブ、箕面FMまちぞで(株)、箕面市観光協会、(公財)箕面市メイプル文化財団、(公財)箕面市国際交流協会、(一社)大阪府宅地建物取引業協会北摂支部、箕面測量設計協会、箕面都市開発(株)、緑遊新中心(株)、東急不動産(株)、ウィル包装(株)、大和ハウス工業(株)北摂支部、弘伸商事(株)、(株)シユウワライフ、近畿セイビ(株)、箕面市建設業協同組合、箕面市管工事業協同組合、箕面船場まちづくり協議会、大阪大学外国語学部、聖母被昇天学院、大阪青山大学・短期大学部、梅花女子大学・短期大学部、関西大倉中学校・高等学校、追手門学院、早稲田摂陵中学校・高等学校

お問い合わせ 北大阪急行線延伸推進会議(事務局:箕面市 地域創造部 鉄道延伸室) 〒562-0003 大阪府箕面市西小路4丁目6番1号 TEL:072-723-2121(代) FAX:072-722-7655



きたきた通信 No.23

Topics/01

北大阪急行線延伸工事は2023年度の開業に向けて着実に進行中!

北大阪急行線の延伸工事は、平成28年に着工し、令和5年度の開業に向けて着実に進捗しています。2つの新駅(箕面船場阪大前駅・箕面萱野駅)については、現在、駅舎本体の工事を実施しており、箕面船場阪大前駅では鉄筋コンクリートの構造物がほぼ完成しています。

駅間を結ぶ線路部の高架区間では、完成した橋脚の上に橋桁を架ける工事を順次進めています。

また、地下区間では、令和元年9月からシールドマシンによる掘削工事が始動し、トンネルが完了したところからレール(軌道)を敷く工事を実施しています。

北大阪急行線延伸事業の最新のイメージ映像を市ホームページに公開しました。(QRコードからアクセス)



高架区間に架かる橋桁。令和3年2月には、河川と市道をまたぐ高架橋が架かりました。



鉄筋コンクリートの構造物がほぼ完成した箕面船場阪大前駅

令和2年に完成したシールドトンネル内でのレール敷設工事



※文化芸術劇場(大・小ホール)は令和3年8月1日にオープンする予定です。

新しいまちがオープン!

Topics/02

北大阪急行線の駅舎「箕面船場阪大前駅」の周辺まちづくりが進み、令和3年5月1日に、図書館、生涯学習センター、劇場(大・小ホール)、駐車場が一体となった複合公共施設が、オープンしました!

さらに、駅前の各施設を結ぶ駅前広場のメインデッキと、箕面船場第一駐輪場もオープンしました。ぜひ利用して、まちの新しい姿を体感してください。

新駅周辺のまちづくりの詳しい情報はこちらへ



新駅周辺も、まち全体も 魅力がアップ!

各種講座に注目!
大阪大学が管理運営する機能充実の施設

5・6階 船場生涯学習センター

最新の映像・音響設備を備えた会議室や多目的室、音楽スタジオのほか、屋外運動場などがあり、使い勝手抜群の施設です。大阪大学が指定管理者として運営を行い、その知見を生かした専門性の高い講座やイベントを企画・開催していきます。



複合施設の魅力を動画で確認!
QRコード



最新のプロジェクターやスクリーン、スピーカーなどを備えた会議室。全10部屋あり、2つの部屋をつなげることで最大60人の収容が可能となります。14人収容の大型スタジオを含め、最新の音響設備を備えた計6部屋を用意しています。夜間照明を完備した屋外運動場では、バスケットボール(3x3)や、フットサル(ハーフコート)などのスポーツが楽しめます。シャワー付きの更衣室もあります。

駅前主要スポットを結ぶ、箕面船場のメインストリート!

メインデッキ 船場広場

複合公共施設や、大阪大学箕面キャンパスなど、駅前の各施設にアクセスするメインデッキが誕生。各所に設置したベンチで休憩できるほか、イベントスペースとしても利用できます。また、デッキの下には、箕面船場第一駐輪場を設置しています。

- 令和3年4月開校** 大阪大学箕面キャンパス
- 令和3年5月オープン** 船場広場(メインデッキ) イベントスペースなど 箕面船場第一駐輪場 自転車950台・原付495台



1 大ホール(1,401席)

約71万冊を所蔵! 大学図書館を兼ねた地域の情報拠点

2~4階 船場図書館

各所に吹き抜けを取り入れた広がりのある空間に、大阪大学外国語学図書館の蔵書60万冊を含む、約71万冊を所蔵しています。市の蔵書を集めた2階フロアは、「一般エリア」と「にぎやかエリア」に分かれており、2つのエリアを結ぶ一画には、軽食が食べられるカフェスペースもあります。大阪大学の蔵書がずらりと並び3・4階では、落ち着いた大人の雰囲気の中で、世界25の言語で書かれた多ジャンルの本を読んだり、借りることができます。DVDなどの視聴覚資料を閲覧できるAVライブラリーや、グループ学習室、研究個室などは、どなたでもご利用いただけます。

詳しくは、図書館ホームページをご覧ください
QRコード



1 一般エリア(2階)

2 3・4階フロア

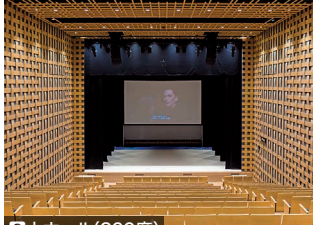
令和3年5月オープン

- 船場生涯学習センター** 6F 多目的室・会議室・屋外運動場・和室など 5F 多目的室・会議室・音楽スタジオなど
- 船場図書館** 4F (阪大蔵書)研究個室など 3F (阪大蔵書)AVライブラリーなど 2F キッズスペース・カフェスペースなど
- 箕面船場駐車場** B1F 普通車116台・自動二輪車86台

令和3年8月オープン

- 文化芸術劇場** 大ホール・小ホール・リハーサル室 エントランスロビーなど

※文化芸術劇場(大・小ホール)は8月1日にオープンする予定です。



2 小ホール(300席)



3 小ホール客席

文化を未来へつなぐ、文化芸術の創造拠点

1~4階 文化芸術劇場

市の芸術文化活動を支える総合的な中核拠点施設として、質の高い文化芸術の創造と振興の場とするため、様々なコンテンツに対応する多機能な大ホールと、市民が生涯学習活動の参加の場として活用する小ホール、練習の場となるリハーサル室などを備えています。

1 クラシック音楽などの演奏に適した高い建築音響性能と、さまざまな演出に対応する舞台特殊設備を備えた、理想的な音場かつ臨場感のあるホールを実現しています。2 幕を使用した多様な舞台演出が可能とつつ、音楽演奏にも適したシューボックス型で、市民のみなさんの表現の場としての活用を想定しています。3 小ホールの全ての座席には収納式のテーブルが備わり、セミナーなどの利用にも適しています。

詳しくは市ホームページをご覧ください
QRコード

市民文化芸術振興助成事業

北大阪急行線の延伸の開業までの間、グリーンホール等と同等の利用料で劇場のホールを利用できるよう、利用料金の助成制度として3年間(令和3年度から令和5年度)の時限で創設します。※例えば、大ホールを利用したピアノの発表会が約3分の1の料金で利用することができます。(適用には条件があります。)



箕面萱野駅

箕面萱野駅は2階建てで、2階がプラットフォームになり、かやの中央の賑わいの中に接続します。バス乗り場上空の立体利用施設は、箕面の山並みとの調和、かやの広場との一体感があり、バス乗り場への自然光の取り込みを考慮された施設です。千里川に隣接し、自然と一体となった「憩い」や、駅前の「にぎわい」を感じられる施設を実現します。



箕面萱野駅周辺施設の今後のオープン予定

令和5年度にオープン予定

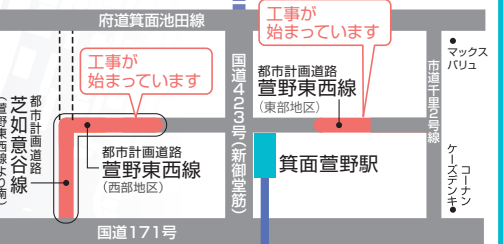
- 1 集客力のある施設を整備! バス乗り場上空の立体利用して「子育て」を核としたまちの新たな賑わいの拠点となる新しい施設を作り、まちの魅力をいっそう引き出します。
- 2 3 バスターミナル・タクシー乗り場・駐輪場を整備! 新たにバスターミナルやタクシー乗り場、地下駐輪場を整備します。さらに、バス路線の再編により新駅を中心とする充実した市内交通となります。

鉄道延伸後も、萱野地域の豊かな田園風景を守り育てます!

新駅ができる萱野地域は、市街地に貴重な農地が残る緑豊かなエリアです。箕面市では、鉄道延伸後も、山なみとまちなかの緑を大切にできた箕面を象徴するまちとして、この萱野地域の「身近な緑」を守り育てていく方針です。

新しい都市計画道路を整備!

周辺の交通渋滞や住宅地の通り抜けなどを抑制するため、萱野東西線及び芝如意谷線を整備します。



箕面船場阪大前駅周辺施設の今後のオープン予定

令和4年度にオープン予定

- 1 歩行者デッキ 新御堂筋をまたぐ幅6m程度の歩行者デッキを設置し、西側からの利用者の利便性を確保します。

令和5年度にオープン予定

- 2 駅北側出入口 新船場北橋の東側に出入口ができます。
- 3 駅南側メイン出入口 歩行者デッキに接続し、船場の玄関口となります。
- 4 船場広場(駅前広場) 駅前広場は、気軽にイベントにも使用できます。
- 5 箕面船場阪大前駅 地下駅で、地下3階がプラットフォームです。また、駅舎には、機械式の駐輪場を整備します。

令和6年度にオープン予定

- 6 (仮称)関西スポーツ科学・ヘルスケア総合センター 大阪大学の医科学研究科による予防医学研究を進め、健康増進のとりくみを発展させ、市民へ広く還元します。

箕面船場地区が目指すまちの未来!



産官学民の連携

文化芸術・国際交流拠点

健康寿命の延伸・ヘルスケア拠点

2025年度 大阪・関西万博の共創パートナーとして、各種取り組みを支援

- (仮称)関西スポーツ科学・ヘルスケア総合センター
 - ▶大阪大学、大阪船場繊維卸商団地協同組合、箕面市及び参画企業でセンター設立の検討
 - ▶大阪大学の医科学研究や参画企業の研究による予防医学研究の取組み等を市民へ広く還元
 - ▶センター内にベンチャー企業等のインキュベーション機能を持つスペース確保

箕面船場阪大前駅

北大阪急行線延伸に伴い新設される箕面船場阪大前駅周辺に、「文化芸術・国際交流拠点」、「健康寿命の延伸・ヘルスケア拠点」として、新たなまちづくりを進めています。そして令和3年5月には、図書館、生涯学習センター、劇場(大・小ホール)、駐車場が一体となった複合公共施設、さらに、駅前の各施設を結ぶ船場広場のメインデッキと、箕面船場第一駐輪場もオープンしました。

